一般質問通告書

令和７年

第４回今帰仁村議会定例会

質 問 日

１２月１６日（火）

１２月１７日（水）

今帰仁村議会

令和7年第4回定例会

一般質問通告者一覧表

今帰仁村議会

通告順	氏　　名	方式	備　　考
1	根路銘　弘美	一問一答	P1
2	座間味　靖	一問一答	P2～P3
3	島袋　輝也	一問一答	P4～P5
4	山　城　　太	一問一答	P6
5	島　袋　　誠	一問一答	P7
6	東恩納　寛政	一問一答	P8
7	石嶺　美奈実	一問一答	P9～P10
8	與那　勝治	一問一答	P11
9	上原　祐希	一問一答	P12
合計	9名		

1
受付
7.11.30
今帰仁村議会

令和７年１１月３０日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　根路銘 弘美

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答 弁 者
１.児童生徒家庭休暇制度（ラーケーション）について	保護者の休暇に合わせた平日に学校を休める制度を今後、今帰仁村立小中学校で導入の予定はあるか伺う。	教育長
２.今帰仁村の公共施設全面禁煙について	今帰仁村の公共施設は全面禁煙と認識しているが禁煙の標識が設置されておらず、周知されていないため、看板などの設置予定はあるか伺う。	村　長 教育長
３.今帰仁村一般家庭ごみ・事業系一般廃棄物について	①一般家庭ごみで分別が難しい物（金属とプラスチックの混合物等）については役場と清掃組合双方で決定するのか伺う。 ②事業系一般廃棄物の処理の申請方法について伺う。 ③将来、今帰仁村において、現在ごみとされている物が資源ごみとして再利用され、ごみが資源となる時代を目指す展望はあるか伺う。	村　長

2
受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年１２月１日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　　殿

今帰仁村議会議員　座間味　靖

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者
１．字の自治活動支援について	字ごとに、豊年祭や盆踊りなど、住民主体によるさまざまな自治活動が行われている。しかしながら、人口減少や少子高齢化の影響により、字によっては、これらの活動を継続していくことが困難な状況にある。字を元気にすることは、村が推進する持続可能なDX事業の推進にもつながるものであり、字における自治活動の重要性は、今後さらに高まるものと考える。 そこで、字の自治活動に対する支援について、村としてどのように捉えているのか、見解を伺う。	村　長
２．平和教育について	戦後八十年が経過し、戦争体験者が年々少なくなる中、いわゆる台湾有事論を背景として、自衛隊の南西シフトが強化されるなど、「戦争前夜」とも指摘される状況にある。このような情勢を踏まえると、教育行政と学校が連携し、平和教育を一層推進していくことが重要であると考える。そこで、村が実施している平和祈願祭と学校における平和教育を関連づけ、効果的な学びにつなげていくことについて、見解を伺う。	村　長 教育長
３．村営プールの利用時間について	村営プールの利用時間が一日を通して四回に分けて設定されており、利用しづらいとの声がある。そこで、先月における一日平均の利用者数と、利用時間を四回に区切って設定している理由について伺う。	教育長

4．カーブミラーの修理について	ウッパマビーチへ降りる箇所に設置されているカーブミラーが、長年にわたり破損したままの状態となっている。当該箇所は見通しが悪く、これまでも安全面に不安があるとの声が寄せられている。また、来年6月からは周辺でホテル建設工事が開始される予定であり、工事車両等の往来が増加することが予想される。交通安全確保の観点からも、早急なカーブミラーの修理が必要であると考えるが、見解を伺う。	村　長

3
受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年１２月１日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　島袋　輝也

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答弁者
1 村民が住みやすい持続可能な村づくりについて	本村においては、少子高齢化・人口減少、若者層の流出などによって、高齢化が進んでおり、医療・福祉、住環境、地域の安全や福祉サービスの維持が将来的に困難になる懸念がある。本村として、この構造変化をどのように受け止め、対策を考えているか伺う。 1. 村の最新の人口構造および将来推計に対する認識 2. 若年層の定住・移住促進策（住居支援・雇用支援・子育て支援等）に関する施策。 3. 高齢者支援、福祉・医療体制の維持・強化のあり方 4. 教育・子育て支援の充実、出生率向上策の検討状況 5. 地域コミュニティの再構築、公民館・自治組織の活用および住民参加の仕組みづくりの取り組み。 6. 医療保険証制度の変更（マイナ保険証導入）が、村民の医療アクセスや福祉に及ぼす影響（メリット・デメリット）について。	村 長
2 観光振興に向けた課題について	第三次今帰仁村観光リゾート振興計画の中間見直しで自然資源の活用や地域産業との連携、雇用の創出など多くの課題が浮上している。観光振興を通じて地域経済を支えるために、村の基本的方針と対応計画を伺う。	村 長

	1. 海・自然・集落景観等の地域資源を活かした観光地づくりにおける課題認識と方針。 2. 経済効果を促す体制づくりと地域産業（農林水産業、加工、工芸、サービス業等）を連携させるモデルの検討状況。 3. 豊かな自然景観の活用と、自然海岸として残る貴重な地域資源である浜の保全に向けて、現状の課題と今後の方向性。 4. 田園空間事業等で設置された説明版・案内板の現存状況、老朽化・破損の有無をどのように把握しているか。案内板の更新・修繕、内容の見直しの計画を伺う。	
3 公有財産の活用について	旧学校跡地、旧ポンプ場跡地などの村有地・公有財産は空き地・遊休財産になる恐れがある。適切な利活用により、地域振興・住民サービスの拡充につなげる必要がある。有効活用および管理体制について伺う。 1. 旧湧川小中学校跡地の現状管理状況と、利用活用に関する過去の検討経過や問い合わせの有無。 2. 跡地活用に関する村の基本方針。 3. 旧諸志ポンプ場跡地の管理状況および、地域（諸志区）への指定管理の検討、可能性。	村 長
4 地域課題について	村道の路肩や路面の管理、雑草・樹木の繁茂による、安全性低下の指摘がある。通行安全と住環境維持のため、維持管理の体制と改善策を伺う。 1. 与那嶺諸志線、諸志与那嶺線、平敷伊豆味線、古宇利一周線の村道において雑草・樹木の繁茂状況および安全面の把握状況。 2. 現在の除草・路肩管理の責任部署、実施頻度、管理手順。 3. 住民通報後の対応フロー。 4. 今後の除草・路肩管理の方針、予算、維持管理体制の見直し予定。	村 長



令和　7年12月　1日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　山城　太

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者
１ジャングリア沖縄との連携について	多岐に渡って連携がとられていると思います。	村　長
	そこで、パーク内において北部地域の文化や、経	
	済活性化を図るため、物産展的なイベントの開催	
	を同パークと北部市町村会で協議してみてはと考	
	えますが見解を伺います。	
２千代金丸（太刀）について	現在、那覇市が所有する千代金丸（太刀）ですが	教育長
	元来、当時の北山王が所持していたと思います。	
	そこで元鞘（今帰仁村）へ収まる方が良いのでは	
	と考えますが見解を伺います。	

5
受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年１２月１日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　　島袋　誠

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答弁者
1.防災行政について	① 近年は「自助・共助・公助」のフレーズを耳にするが災害から村民の生命と財産を守るために村としての取り組みを伺う。 ② 現時点で防災備蓄倉庫は何カ所に設置されているか。今後増やしていく計画はないか伺う。 ③ 防災リーダーの育成についてどのような考えがあるか伺う。	村　長
2.村指定文化財について	種別としてはどのようなものが指定されるか。また指定されるまでの経緯を伺う。	教育長
3.スポーツ振興について	① スポーツコンベンションを推進していく考えはないか伺う。 ② これまで本村が高校駅伝のコースとなっているのもスポーツ振興に寄与していると思慮するが、今年、新コースになった経緯を伺う。	教育長
4.観光振興について	① 観光大使やふるさと大使、北山王・王妃の必要性や役割を伺う。 ② 観光協会の主な事業として、修学旅行生徒の教育民泊の受け入れ事業があるが、職員の入れ替わりが多い状況に不安を感じていると相談があった。安定的な運営ができるよう行政の手助けが必要だと感じているが見解を伺う。	村　長 教育長
5.笑顔があふれる村づくりにむけて	山形県では、笑いによる心身の健康づくりを推進することを目的として「山形県笑いで健康づくり推進条例」を制定している。 平成31年4月に施行された「今帰仁村健康長寿むらづくり条例」のように、「笑い・笑顔」を強調した施策をまずは教育分野から取り組んでいけないか伺う。	村　長 教育長

受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年12月１日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　東恩納寛政

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第61条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答　弁
1.村道ムラウチ線沿いに掛かる危険木の伐採について	村道ムラウチ線沿いに覆い被さっている大木（ホルトノキ・アカギ等）の根元は半分以上露出し、村道に倒れそうな状態にある。この道路を通行する車両等に多大な危険が及ぶ事が考えられる。一昨年の台風時に大木の倒木があり、一時通行止めになっていた。 大木の所有者は外国に居住し、伐採などの対応は厳しいと思われる。また、倒木した場合、送電線の破損等も考えられる。 以上の観点から大木の伐採は緊急を要する。村の対策を伺う。	村　長
２.国道505号、鎌城幹線１号農道間里道のアスファルト舗装について	国道505号、鎌城幹線１号農道間里道が、約25メートル未舗装の為、大雨や台風時に悪路となり、車両の通行に支障がでている。 また、当該里道は、集合墓地及び鎌城土地改良区に通ずる重要な里道である。早急な道路舗装を要するが対応を伺う。	村　長

受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年１２月１日

今帰仁村議会議長　上原 祐希　　殿

今帰仁村議会議員　石嶺　美奈実

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質　問　要　旨	答 弁 者
１．給食について	本村の給食センターの施設全体の根本的改善と今後の施設整備計画、給食を通した食育の強化について伺う。 ①給食センターは、本年度の予算で、洗い場へのクーラー設置、調理場へスポットクーラー２台を設置、電気工事も行い環境改善をはかっているが、依然として厳しい労働環境が続いている。現状はトラブルなく給食を提供できているが、設備の修繕が繰り返され、今年の夏休み前に機器から煙が出たこともあったと聞いた。今後、発火などのトラブルも視野に入れ質問をしている。更にトイレや更衣室なども、衛生面・利便性の面で改善が必要とされている。これらの状況と、機器全体の老朽化を踏まえ、村として給食センターの抜本的な改善、または新施設整備を視野に入れた計画の有無について、今後の検討方針を伺う。 ②給食を提供するためには、食材費のみならず設備の保守点検費や、修繕費、人件費、光熱費、残飯処分費など多岐にわたる経費が発生している。今後の施設整備計画や効率的な運営の検討には、現状の総費用を正確に把握することが不可欠と考える。そこで、学校給食の提供に要する費用総額について過去２年間の実績と今年度の最終費用見込みを伺う。	教育長

	③現在、提供給食の約５割が残飯としてセンターに戻ってくる現状が続いている。これは、日によって異なるが、センター職員の目視での確認であり、肌感覚的であるが、日々の残量が３～７割で変動することを踏まえると、５割が妥当ではないかと考える。給食センターの栄養士、職員は、子ども達においしい給食を食べてもらうため、献立の工夫や、配送時に子ども達とコミュニケーションを取るなど、様々な工夫をしてくれている。実際に、今帰仁村の給食は他地域と比べても手作りの提供が多いと伺った。しかし、日々、大量に給食が残飯として戻ってくる。戻ってきた給食残を迎え入れ、破棄し、食器を洗い、明日に備える。 令和７年度の食材費は五千四百万。単純な計算ではあるが、二千七百万円を破棄していると考えることができる。昨今、フードロスが社会問題として挙げられるが、私たちの子ども達も、この社会問題に大きく加担していると言えるのでは無いか。子ども達の給食の残量について教育現場ではどのように考えているか伺う。	
２.子ども達の遠征費について	①現在、村には「児童生徒等の県外派遣に関する補助金」がある。この補助金の過去３年間の遠征費負担の実態と現行制度の予算規模、支援件数、財源について伺う。 ②子ども達の県外・国外を含めた活動は、村のPRに繋がるだけでなく、新たな交流、子ども達の未来を広げると予想できる。村がふるさと納税や企業版ふるさと納税を財源にPR事業を行っているが、それと同じような考えを子ども達の未来にも当てはめ、支援というよりも未来に投資するという感覚で、子ども達の遠征費をさらに拡大し補助していけないか。村の見解を伺う。	村　長 教育長
３.図書館について	現在の図書館はスペースが限られており、学習環境や児童向けスペース、イベント実施など、公共図書館としての機能が十分に確保しにくい状況がある。村として、今後の図書館運営の在り方や機能向上に向けた計画について伺う。	教育長

受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和　7年12月1日

今帰仁村議会議長　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　　與那　勝治

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第６１条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質　問　事　項	質　問　要　旨	答弁者
1.地域経済循環について	お祝い事などの返礼として近隣市町村の大型スーパーの商品券が利用される例が多く見られますが、こうした消費行動が本村の地域経済循環にどのような影響を及ぼしているのか、改めて確認したいと思います。 地域内での消費促進や地元事業者への波及効果を高めるためには、村として一定の方向性を示し、循環を生み出す仕組みを構築していくことが重要だと考えます。他市町村では、プレミアム付き商品券や地域通貨、ポイント制度などによって地元利用を促す取り組みが進んでいる事例もありますが、本村として、地域経済循環の現状分析と課題をどのように認識していますか。また、持続的に地域内消費を促すための考え方について、当局の見解を伺います。	村　長

受付
7.12. 1
今帰仁村議会

令和７年　12月１日

今帰仁村議会議長　　上原　祐希　殿

今帰仁村議会議員　　上原　祐希

一般質問の通告について

次の事項について質問致したいので、会議規則第61条第１項及び、第２項の規定により通告します。

記

一問一答方式

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 産業振興について	1. 農林水産業の現状と課題、村の目指す方向性について伺います。 2. 二次産業、三次産業の現状と課題、村の目指す方向性について伺います。	村　長
2. 空き家対策について	これまで地方創生推進交付金などを活用して取り組んできたと思いますが、現状と課題について伺います。	村　長
3. 古宇利島水道事業について	1. 現在古宇利島には現在海底送水管を使用し水道水を供給していると思いますが、耐用年数を考えると更新の時期にあると思います。今後その対応への村の見解を伺います。 2. 海底送水管の更新については、予算の確保から整備まで相当の時間を要すると思います。現状、ホテル等の宿泊施設の増加に伴い、水道使用量が増えている状況を打開するため、貯水タンクの増設が必要と考えますが村の見解を伺います。	村　長
4. 今泊港川整備事業等について	港川護岸整備事業において、一部で整備した護岸が崩落した箇所がありますが、今後の対応を伺います。また、整備後の護岸につる草が繁茂し、周辺農地への影響も考えられるが併せて対応を伺います。	村　長